

### 自生山菜の放射性物質検査について

このことについて、本日実施した検査結果は以下のとおりでしたので、お知らせします。

#### 【検査結果】

採取日	検査日	品目	山系	市町村	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
					放射性セシウム		
					セシウム134	セシウム137	セシウム合計
5月20日	5月21日	あいこ (自生)	奥羽	村山地域 (村山市)	不検出 (<8.0)	不検出 (<7.4)	不検出
食品中の放射性物質の基準値					100		

採取日	検査日	品目	ブロック	市町村	検査結果 (単位:ベクレル/kg)		
					放射性セシウム		
					セシウム134	セシウム137	セシウム合計
5月20日	5月21日	あいこ (自生)	西村山	村山地域 (大江町)	不検出 (<9.9)	不検出 (<7.9)	不検出
5月20日	5月21日	たらのめ (自生)	田川	庄内地域 (鶴岡市)	不検出 (<3.9)	不検出 (<4.3)	不検出
食品中の放射性物質の基準値					100		

- ※1 検査機関：日本環境科学株式会社、株式会社理研分析センター  
2 検査結果の ( ) 内は、検出下限値

注) 「不検出」とは、放射性物質が検出下限値未満であることを示します。  
「検出下限値」とは、検査機器で測定できる最小の値のことです。  
セシウム134とセシウム137を合算する場合、3桁目を四捨五入し、有効数字2桁とします。